

事業所名 アシスト・ケア プラス (第10回)

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和3年3月19日 コロナウイルス感染拡大の為に中止		
参加者		議題
利用者	1名	① 前回の運営推進会議の振り返り
利用者家族	0名	② 事業所の特色
地域住民の代表者	1名	③ 利用者の構成
市職員	1名	④ 職員資質向上の取組み
地域包括支援センター職員	1名	⑤ 苦情、事故、ヒヤリハットの事例
事業所	2名	⑥ 事業所で内外での活動
		⑦ ボランティアとの連携
		⑧ 避難訓練
		⑨ 地域から課題や要望
		⑩ その他
会議録		
<p>① 9回（9月の実施なし）運営推進会議の振り返り 相変わらずのコロナ禍により、外出による機能訓練がほとんど出来なく残念であるが、これからも必要な事を行い、今できることで楽しみを見出せていけるようにスタッフ全員知恵を絞っていきたいと思っています。</p> <p>② 事業所の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5時間、7時間のサービス提供時間の選択可能。 ・半日リハビリデイサービスと同じマシン運動にて機能訓練 →生活動作に即したマシン運動（起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等） ・入浴（個浴2つにて対応） ・昼食の提供（織部焼の陶器を使用） ・口腔機能訓練は歯科衛生士の指導を基に実施 ・身体機能の向上と、認知機能低下予防として「くもん学習療法」を取り入れた頭の機能訓練も行います。 <p>簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の予防改善に効果的です。FAB、MMSE の認知症テストを半年後に実施したところ、数名の改善結果がみられました。</p> <p>勉強ではなく、楽しく取り組むことができ、頭の活性化や声を出して実施しております。</p>		

- ③ 利用者の構成（3月現在プラスでの実績）
利用者数約40名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者：15名/日
- ④ 職員資質向上の取組み
- ・介護予防教室（バランスボール）の運動に参加することで、参加者側の気持ちを感じて、指導方法を学ぶ機会とした。
 - ・概ね月に一回、運動方法の見直し及びサービスの統一化や困難事例の対応方法などを話し合っている。
 - ・月に一回、くもん学習療法の振り返りを通して情報共有。
 - ・外部講師（理学療法士、歯科衛生士、ハンドマッサージ研修講師）を招いての講習も実施（当面無し）
- ⑤ 苦情、事故、ヒヤリハットの事例
- ・車両の軽微な物損事故は起きてない。
 - ・送迎時、玄関や降車時に尻もちや躓き転倒があった（怪我なし）。
近日、ヒヤリハット報告書の提示が少ないので、事故になる前の「ヒヤリ」とした内容を提出するように、再度周知した。
- ⑥ 事業所内外での活動
機能訓練の一環として「お花見」を実施
- ⑦ ボランティアとの連携
なし
- ⑧ 避難訓練
9月15日に実施
火災の想定にて、利用者さんを誘導しながら駐車場へ避難
- ⑨ 地域から課題や要望
自転車漕ぎの運動がしたいとの要望があり、購入。スタンプラリーにて見える化をすることで意欲向上。
- ⑩ その他
タイムリーな情報共有の為に、グループラインを使用して情報の共有化をしている。